岩手県高等学校文化連盟放送専門部

平成 20 年度 第 3 回理事会

平成 21 年 2 月 13 日(金)　15:00～16:00
盛岡第一高等学校会議室

次第

開会
専門部長挨拶
自己紹介
議長選出

報告	1	事業報告	4
	2	大会結果	5
	3	会計中間報告(平成 21 年 2 月 13 日現在)	6
		(1) 一般会計	6
		(2) 事業費会計①NHK 杯県大会	7
		(3) 事業費会計②新人大会	8
		(4) 事業費会計③講習会事業	9
協議	1	平成 21 年度事業の推進について	10
		(1) 大会事業	
		(2) 講習会事業	
		(3) 研修会事業	
		(4) 平成 21 年度の事業日程(予定)	
	2	平成 21 年度役員について	11
	3	その他	11
連絡	1	平成 21 年度の上位大会の要項等について	12
	2	平成 22 年度の事業日程(予定)	13
	3	平成 23 年度以降の上位大会日程(予定)	13
	4	その他	13

閉会

資料	平成 20 年度大会結果	(省略)
	岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約	(省略)
	平成 20 年度高文連紀要原稿	(省略)

http://www2.iwate-ed.jp/housou/2008/bod20090213.pdf

平成 20 年度役員

専門部長	岩手県立盛岡第一高等学校長	遠藤洋一	
副専門部長	盛岡市立高等学校長	鈴木俊	
専門部代表理事	岩手県立盛岡第一高等学校	菊地達哉	
専門部理事	岩手県立盛岡第一高等学校	杉本聖房	
専門部理事	岩手県立盛岡第二高等学校	千葉隆	
専門部理事	岩手県立盛岡第三高等学校	渡邊憲二	
専門部理事	岩手県立盛岡第四高等学校	鷹羽要	
専門部理事	岩手県立盛岡北高等学校	石原聰	
専門部理事	岩手県立盛岡南高等学校	薗田貴弘	
専門部理事	岩手県立不来方高等学校	金森嘉人	
専門部理事	岩手県立杜陵高等学校単位制	佐藤英靖	
専門部理事	岩手県立盛岡工業高等学校	川守徹也	
	(代理)	髙橋千鶴	
専門部理事	岩手県立盛岡商業高等学校	川村理恵子	監事
専門部理事	岩手県立雫石高等学校	石田和秀	
専門部理事	盛岡市立高等学校	鈴木勇二	監事・盛岡支部理事
専門部理事	岩手高等学校	竹本英三	
専門部理事	盛岡白百合学園高等学校	照井逸子	
専門部理事	岩手県立花巻北高等学校	髙橋篤志	花巻支部理事
専門部理事	岩手県立花巻南高等学校	前川啓太郎	
専門部理事	岩手県立黒沢尻北高等学校	芳賀範文	北上支部理事
	(代理)	松田満	
専門部理事	岩手県立岩谷堂高等学校	久慈千鶴子	奥州支部理事
専門部理事	岩手県立千厩高等学校	岩渕俊郎	一関支部理事
専門部理事	岩手県立大槌高等学校	高橋啓	釜石支部理事
専門部理事	岩手県立宮古高等学校	鈴木浄美	宮古支部理事
専門部理事	岩手県立岩泉高等学校田野畑校	遠藤直樹	
専門部理事	岩手県立久慈高等学校	菊地紀子	久慈支部理事
専門部理事	岩手県立福岡高等学校	和田健利	二戸支部理事
		(空席)	気仙支部理事
事務局長	岩手県立盛岡第一高等学校	菊地達哉	(兼)
事務局員	岩手県立盛岡第一高等学校	杉本聖房	(兼)
事務局員	岩手県立盛岡第一高等学校	鈴木雄平	
事務局員	岩手県立盛岡第一高等学校	谷藤さなえ	

報告１　事業報告

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	11	金	県高文連第1回理事会	サンセール盛岡	県高文連
4	16	水	理事総会・第1回理事会	盛岡第一高校	放送専門部
5	26	月	県高文連事務局長会議他	サンセール盛岡	県高文連
5	29	木	第60回岩手県高等学校総合体育大会開会式 司会 (盛岡第二・盛岡白百合)	運動公園	協力事業 県高体連
6	6	金	第31回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第55回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (22校・121エントリー・246名)	県民会館	放送専門部・NHK
6 7	30 1	月 火	第8回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト (5校・17名)	細野地区活性化センター	東北高文連 主管事業
7	14	月	アナウンス朗読研修会 (5校・22名・講師1名)	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	22 25	火 金	第55回NHK杯全国高校放送コンテスト (8校・24エントリー・88名)	オリンピックセンター NHKホール（東京）	全放連・NHK
7	25	金	Nコン番組制作セミナー	NHKふれあいホール	全放連・NHK
8	2	土	交通安全テレビCM制作講習会	テレビ岩手	後援事業 岩手県・TVI
8	6	水	短歌甲子園アナウンス講習会	おでって	協力事業 盛岡市
8	8	金	全国高文連放送専門部顧問会議	伊勢崎市民会館(群馬)	全国高文連
8	9 10	土 日	第32回全国高等学校総合文化祭(群馬大会)放送部門 (7校・9エントリー・24名)	伊勢崎市民会館(群馬)	全国高文連
8	21 23	木 土	第3回全国高校生短歌大会 司会 (盛岡第一・盛岡白百合・盛岡第二・盛岡第三・盛岡市立)	姫神ホール アイーナ	協力事業 盛岡市
8	28	木	第2回理事会	盛岡第一高校	放送専門部
9	24	水	セミナーサポート事業メディアコミュニケーションセミナー (21校・186名・講師4名)	県民会館他	放送専門部
9	25	木	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	山形県民会館(山形)	東北高文連
10	8	水	第31回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 (盛岡市立・盛岡第一・盛岡第三・盛岡第二)	県民会館	県高文連
10	12 13	土 日	放送研修会 (8校・89名・講師2名)	盛岡第一高校	放送専門部 盛岡支部
11	5	水	いわて教育の日記念行事 司会 (黒沢尻北)	県民会館	協力事業 県教育委員会
11	11	火	第31回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第26回岩手県高等学校放送新人大会 (19校・159エントリー・202名)	県民会館	放送専門部
11	13	木	第5回交通安全テレビCMコンテスト	盛岡グランドホテル	後援事業 岩手県・TVI
12	23	火	放送研修会 (7校・34名・講師2名)	盛岡第一高校	放送専門部
12	26 27	金 土	校内放送指導者講座 (5名参加，うち2名派遣)	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	7 8	土 日	第12回東北高等学校放送コンテスト (9校・36エントリー・89名)	遊学館 山形県民会館(山形)	東北高文連
2	12	木	県高文連第2回理事会	サンセール盛岡	県高文連
2	13	金	第3回理事会	盛岡第一高校	放送専門部
2			会計監査	盛岡第一高校	放送専門部
3	28	金	第56回NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK

報告 2　大会結果　全結果は 14～16 ページ「平成 20 年度大会結果」を参照してください。

(1) 第 26 回岩手県高等学校放送新人大会による

第 33 回全国高等学校総合文化祭(三重大会)放送部門参加推薦一覧

アナウンス部門

盛岡第一(2)坂尾美帆　盛岡第一(1)小笠原舞子　黒沢尻北(2)小山さくら

朗読部門

盛岡第一(2)黒川絵里加　盛岡白百合(2)照井海乃　黒沢尻北(2)小松茉里

オーディオピクチャー部門　宮古

ビデオメッセージ部門　盛岡第一　盛岡市立

映像部門(協賛部門)　携帯電話動画部門　花巻北　盛岡第三

ビデオカメラ映像部門　岩手　宮古

(2) 平成 20 年度上位大会入賞一覧

第 55 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト

アナウンス部門

黒沢尻北(2)小山さくら　入選(11～60 位相当)

盛岡第一(2)黒川絵里加　入選(11～60 位相当)

朗読部門

盛岡第三(3)細谷翠　優良賞(5～10 位相当)

黒沢尻北(3)髙橋早紀　入選(11～60 位相当)

創作ラジオドラマ部門

盛岡第一　KY　K　制作奨励(11～20 位相当)

第 32 回全国高等学校総合文化祭(群馬大会)放送部門

朗読部門

盛岡第二(3)永野生美　特別賞

第 12 回東北高等学校放送コンテスト(山形大会)

アナウンス部門

黒沢尻北(2)菊池拓　優良賞(4～6 位相当)

黒沢尻北(2)小山さくら　奨励賞(7～10 位相当)

朗読部門

盛岡白百合(1)佐藤夏美　入選(11～20 位相当)

盛岡第三(2)宮佳波　入選(11～20 位相当)

ラジオキャンペーン部門

宮古　GOING 米 WAY　優秀賞(2～3 位相当)

宮古　米闘技／KOMETOGI　優良賞(4～6 位相当)

盛岡第二　My lover is…　優良賞(4～6 位相当)

テレビキャンペーン部門

黒沢尻北　かうんと　優秀賞(2～3 位相当)

盛岡第三　らぶこめ　優良賞(4～6 位相当)

宮古　RPG　奨励賞(7～10 位相当)

報告 3　会計中間報告　(平成 21 年 2 月 13 日現在)

(1) 一般会計

1　収入の部　　(単位: 円)

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	前年度繰越	251,972	251,972	0	
B	登録料				
B-01	学校登録料	132,000	126,000	-6,000	NHK杯県大会参加校1校あたり6,000
B-02	個人登録料	83,000	80,500	-2,500	講習会参加生徒1人あたり500
登録料小計		215,000	206,500	-8,500	
C	参加料				
C-01	NHK杯県大会参加料	130,000	121,000	-9,000	1エントリーあたり1000
C-02	新人大会参加料	140,000	159,000	19,000	1エントリーあたり1000
参加料小計		270,000	280,000	10,000	
D	補助金				
D-01	県高総文祭部門費	80,000	80,000	0	NHK杯
D-02	セミナーサポート費	160,000	160,000	0	講習会
D-03	強化費	50,000	50,000	0	講習会
D-04	専門部補助	170,000	170,000	0	講習会・新人大会・NHK杯・研修会
D-05	研修費	50,000	50,000	0	講習会
補助金小計		510,000	510,000	0	
E	雑収入	28	320	292	利子
合計		1,247,000	1,248,792	1,792	

2　支出の部

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	運営費				
A-01	分担金	10,000	10,000	0	東北高文連放送部会費
A-02	事務費	70,000		70,000	
A-04	通信費	10,000		10,000	
A-05	会議費	10,000		10,000	
運営費小計		100,000	10,000	90,000	
B	会議旅費				
B-01	諸会議	70,000	30,150	39,850	第3回理事会
B-02	県外諸会議	300,000	198,730	101,270	東北・全国会議、研修会
会議旅費小計		370,000	228,880	141,120	
C	事業費				
C-01	NHK杯県大会	260,000	213,854	46,146	事業予算・決算別途
C-02	講習会	200,000	342,765	-142,765	事業予算・決算別途
C-03	新人大会	210,000	210,331	-331	事業予算・決算別途
事業費小計		670,000	766,950	-96,950	
D	予備費	107,000		107,000	
総計		1,247,000	1,005,830	241,170	

3　残高

収入済額　-　支出済額　=　　1,248,792　　-1,005,830　=　　242,962 (次年度繰越金)

(2) 事業費会計①NHK杯県大会

1　収入の部　　(単位: 円)

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	参加料	130,000	121,000	-9,000	一般会計収C-01
B	一般会計より	130,000	92,854	-37,146	一般会計支C-01
合計		260,000	213,854	-46,146	

2　支出の部

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	報償費				
A-01	審査員謝金	20,000	0	20,000	NHK以外の専門職審査員の場合1名
A-02	表彰費	80,000	42,860	37,140	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計		100,000	42,860	57,140	
B	旅費	50,000	47,854	2,146	
C	需用費				
C-01	食糧費	50,000	50,061	-61	審査員・係昼食
C-02	資料費	30,000	59,929	-29,929	事務用品
需用費小計		80,000	109,990	-29,990	
D	役務費	10,000	13,150	-3,150	郵券・全国要項有料分・振替手数料
E	予備費	20,000	0	20,000	
総計		260,000	213,854	46,146	

3　残高

収入済額　-　支出済額　=　213,854　-213,854　=　0

監査の結果、適正と認めます。

平成20年8月28日　　監査　　**川　村　理恵子**

監査　　**鈴　木　勇　二**

(3) 事業費会計②新人大会

1　収入の部　　(単位: 円)

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	参加料	140,000	159,000	19,000	一般会計収C-02
B	一般会計より	70,000	51,331	-18,669	一般会計支C-03
合計		210,000	210,331	331	

2　支出の部

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	報償費				
A-01	審査員謝金	80,000	80,000	0	20,000*4
A-02	表彰費	45,000	53,760	-8,760	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計		125,000	133,760	-8,760	
B	旅費	30,000	32,675	-2,675	
C	需用費				
C-01	食糧費	40,000	35,000	5,000	審査員・係昼食
C-02	資料費	5,000	5,111	-111	事務用品
需用費小計		45,000	40,111	4,889	
D	役務費	5,000	3,785	1,215	郵券・上位大会手続き・振替手数料
E	予備費	5,000	0	5,000	
総計		210,000	210,331	-331	

3　残高

収入済額　-　支出済額　=　210,331　-210,331　=　0

(4) 事業費会計③講習会事業

1 収入の部

(単位: 円)

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	県教委委託金	160,000	160,000	0	一般会計収D-02
B	一般会計より	40,000	182,765	142,765	一般会計支C-02
合計		200,000	342,765	142,765	

2 支出の部

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
A	報償費	111,110	131,110	-20,000	講師謝礼@22,222*5 (うち源泉徴収税額@2,222*5) +20,000
B	旅費				
B-01	講師旅費	20,000	53,180	-33,180	安田18,740+34,440
B-02	講師宿泊費	20,000	39,200	-19,200	高文連規定による定額2泊+2泊
旅費小計		40,000	92,380	-52,380	
C	需用費				
C-01	資料作成費			0	
C-02	印刷代	25,000	99,225	-74,225	テキスト@496.125*200部
C-03	教材作成費			0	
C-04	講師昼食代	15,000	15,748	-748	講師・役員
C-05	消耗品費		1,932	-1,932	
需用費小計		40,000	116,905	-76,905	
D	役務費				
D-01	郵便料金	3,000	1,740	1,260	
D-02	宅配料金			0	
D-03	運搬費			0	
D-04	振込手数料	1,000	630	370	
D-05	その他通信費			0	
役務費小計		4,000	2,370	1,630	
E	予備費	4,890		4,890	
総計		200,000	342,765	-142,765	

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 342,765 -342,765 = 0

協議１　平成 21 年度事業の推進について

(1) 大会事業　いずれも第 32 回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会として開催します。

①第 56 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会　6 月 5 日(金)　県民会館

・NHK 杯全国大会(平成 21 年 7 月)の予選として実施します。

・アナウンス部門・朗読部門は，午前中に予選，午後に決勝をおこないます。

・要項は 4 月に配布します。

②第 27 回岩手県高等学校放送新人大会　11 月 13 日(金)　県民会館

・東北高等学校放送コンテスト(秋田大会，平成 22 年 2 月)ならびに第 34 回全国高等学校総合文化祭放送部門(宮崎大会，平成 22 年 8 月)の予選として実施します。

・キャンペーン部門のキーワードは「郷土の PR」です。

(2) 講習会事業

・全生徒向け(メディアコミュニケーションセミナー等)，上位大会進出者対象をそれぞれ複数回実施します。

・後援事業や協力事業(交通安全 CM コンテスト)においても講習会の実施を要請します。

(3) 研修会事業

・顧問対象の研修会(校内放送指導者講座等)への派遣を実施します。

(4)平成 21 年度の事業日程(右ページ)

協議２　平成 21 年度役員について

・役員選出に関する細則により，平成 21 年度は非改選期です。役員校で顧問が交代する場合は，引き続き役員であることを引き継いでください。

・専門部理事は,「大会に参加する学校ならびに盛岡支部の学校」を原則とすることから，今年度の大会参加校にも理事就任を呼びかけます。

協議３　その他

平成 21 年度の事業日程

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4			理事総会・第1回理事会	盛岡第一高校	放送専門部
6	5	金	第32回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第56回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
6	29 30	月 火	第9回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野地区活性化センター	東北高文連 主管事業
7			アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	21 24	火 金	第56回NHK杯全国高校放送コンテスト	オリンピックセンター NHKホール（東京）	全放連・NHK
			Nコン番組制作セミナー	(首都圏)	全放連・NHK
7	31	金	全国高文連放送専門部顧問会議	松阪市民文化会館(三重)他	全国高文連
8	1 2	土 日	第33回全国高等学校総合文化祭(三重大会)放送部門	松阪市民文化会館(三重)他	全国高文連
8			交通安全テレビCM制作講習会	テレビ岩手	後援事業 岩手県・TVI
9			第2回理事会	盛岡第一高校	放送専門部
9			放送講習会	盛岡第一高校	放送専門部
9			東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(秋田)	東北高文連
10	2	金	第32回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	宮古市民文化会館	県高文連 (宮古支部主管)
10	8	木	メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	9	月	第6回交通安全テレビCMコンテスト	盛岡グランドホテル	後援事業 岩手県・TVI
11	13	金	第32回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第27回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
12			アナウンス朗読講習会	盛岡第一高校	放送専門部
12	27 28	日 月	校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2			県高文連優秀校発表会(仮称)	県民会館	県高文連
2	5 6	金 土	第13回東北高等学校放送コンテスト	秋田県民会館	東北高文連
2			会計監査、盛岡市立高校へ引継ぎ	盛岡第一高校	放送専門部
3			第57回NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK

連絡１　平成 21 年度の上位大会の要項等について

詳細は放送専門部のウェブサイトを参照してください。

http://www2.iwate-ed.jp/housou/

(1) 第 56 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト　7/22(水)-24(金)　NHK ホール他

http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/

朗読部門指定作品

1)「津軽」　太宰治(新潮文庫)

2)「父の縁側，私の書斎」　檀ふみ(新潮文庫，収録作品のいずれも可)

3)「うさぎとトランペット」　中沢けい(新潮文庫)

4)「ジーキル博士とハイド氏」　スティーヴンスン著，海保眞夫訳(岩波文庫)

5)「堤中納言物語」　作者不詳(現代語訳不可，出版社不問)

*** 朗読のはじめに，番号，氏名，著者名(訳者名は読まない)，書名を読む**

(2) 第 33 回全国高等学校総合文化祭(三重大会)放送部門　8/1(土)-2(日)　松阪市民文化会館他

第 33 回全国高等学校総合文化祭映像部門(協賛部門)　7/30(木)-31(金)　アストプラザ

http://www.pref.mie.jp/miesobun/

(3) 第 13 回東北高等学校放送コンテスト(秋田大会)　2/5(金)-6(土)　秋田県民会館

キャンペーン部門のキーワード「郷土の PR」

連絡 2　平成 22 年度の事業日程(予定)

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4			理事総会・第1回理事会	盛岡市立高校	放送専門部
6	8	火	第33回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第57回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
7	4 5	月 火	第10回東北地区高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野地区活性化センター	東北高文連 主管事業
7			アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	21 24	水 土	第57回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他（東京）	全放連・NHK
			Nコン番組制作セミナー	(首都圏)	全放連・NHK
8	3	火	全国高文連放送専門部顧問会議	清武町文化会館(宮崎)	全国高文連
8	4 5	水 木	第34回全国高等学校総合文化祭(宮崎大会)放送部門	清武町文化会館(宮崎)	全国高文連
9			第2回理事会	盛岡市立高校	放送専門部
9			放送講習会		放送専門部
9			東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(福島県)	東北高文連
10	1	金	第33回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	二戸市民文化会館	県高文連 (二戸支部主管)
10	13	水	メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	9	火	第33回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第28回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
12			アナウンス朗読講習会		放送専門部
12			校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2			県高文連優秀校発表会(仮称)	県民会館	県高文連
2			第14回東北高等学校放送コンテスト	(福島県)	東北高文連
2			会計監査	盛岡市立高校	放送専門部
3			第58回NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK

連絡 3　平成 23 年度以降の上位大会について(予定)

(1) NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

平成 23 年 7 月 28 日(木)　　平成 24 年 7 月 26 日(木)　　平成 25 年 7 月 25 日(木)

(2) 全国高等学校総合文化祭の開催県

平成 23 年福島県→平成 24 年富山県→平成 25 年長崎県→平成 26 年茨城県

(3) 東北高等学校放送コンテストの開催県

平成 23 年度青森県→平成 24 年度岩手県→平成 25 年度宮城県→平成 26 年度山形県

(秋田から時計回りを原則とする。21 年度からのローテーションでは，23 年度の全国総文祭に備えて 22 年度に福島県を入れ，他をずらす)

連絡 4　その他

・新年度の県高文連登録(顧問名登録ならびに生徒登録)の際は，委員会組織の場合も手続きをするよう，各校で取り計らい下さい。